



皆様の第2の食卓

Tavola Ganba 亭便り

0015号 2010.7.30 発行

発行者 Tavola Ganba 亭
南9条西18丁目1-1 旭山公園通
011-520-2600 Fax 011-520-2601

平日 12:00~22:30 日祝 12:30~22:30

定休日 毎週月曜日 第3火曜日

<http://www.tavola-918.com/>

Tavola Ganba 亭の姿勢

店内は全席禁煙です。

Tavola Ganba 亭の店内を全席禁煙にしてから 10 ヶ月。この決断は成功でした。潔く受け入れていただいた愛煙家のお客さまに感謝します。まれに全席禁煙を知ると止められて帰られるお客さまもいられますが仕方の無いことです。私たちもたばこの煙を吸うことも無く 10 ヶ月をすごしてきましたので休日に分煙のされていないレストランへ行くと息苦しく我慢するのにかなりの努力を要します。この感覚を長い間お客さまに強いていたのかとあらためて禁煙にして良かったと思えました。時々ほかにお客さまがいないから良いだろうといわれる方がいられますが灰皿もすべて処分してしまいましたので店外入り口で喫煙をおねがいしています。処分できずにこまっているのがマッチです。捨てるわけにもいかず、お客さまにお願いして差し上げてますが、まだまだ大量に在庫があります。たばこを吸わないお客さまが“おばあちゃんの仏壇用に欲しい”といわれたときには成る程そんな平和利用法もあるのかと納得しました。ご希望の方は遠慮無く声をかけてください。



亭主の独り言 ライトアップ

織田信長が好きだ。「信長が搦いて、秀吉が捏ねた餅を家康が食べた」と言われたように近世日本の先駆けとなった英雄で功罪論議される人物です。彼の従来の発想を超えた思想行動が彼の非業の最期の呼び水になったのでしょう。残念です。信長についていろいろな作家の小説や歴史読み物を読んで一つおもしろい事を知りました。



現代のライトアップ

姫路城

それは日本で最初の「ライトアップ」をしかけたのが信長なのです。勿論電気はありませんから提灯に蝋燭を使ったのでしょう。当時蝋燭は超高級品だったそうです。普段は魚油を燃やして灯りにした。庶民は暗くなれば寝て夜明けとともに起きた。そんな高級品を惜しげもなく新装なった安土城の軒先に何千個とつるし天守閣に至る大手道にはかがり火を連ねたといいます。その様を山麓から見上げた人々は夜空に浮かぶお城をみて度肝を抜かれるとともに畏怖さえたことでしょう。残念ながらライトアップはこのときが最初で最後でした。信長の横死とともに安土城も炎上灰燼に帰しその後再建されることはなかった。

今月の一皿

ミートソース

ロミオとジュリエットでお馴染みのポローニャ地方の郷土料理が発展したものです。一番有名でポピュラーなスパゲティでしょう。Tavola Ganba 亭でもお子様や大人のお客さまにも大人気のスパゲティです。レトルトや缶詰でも沢山のメーカーや種類があります。それほどポピュラーなソースです。Tavola Ganba 亭ではもちろん厨房で仕込みます。赤身 100%の牛肉とセロリ、タマネギ、ニンジン、トマト、赤ワインとスパイスが原材料です。このようなソース類は必要な少量ずつ仕込むのと大容量を仕込むのではどういう訳か味に差が出ます。ご家庭でも沢山作られて、小分けパックしてまたグラタンやラザニアにも利用できます。最後はカレーにいれれば無駄もなく楽しめます。既製品とはひと味も二味もちがいますよ。



手打ちパスタのミートソース

最近テレビのCMで目につくのは“オールオア飲料”。それなりに体脂肪やメタボを気にしている私としてはとても気になってしかたがない。ある日スーパーで何気なくドリンクコーナーをみているとそれが目に入った。早速買い求めた。毎日違う味を買ってためして“オールオアウォーター梅”が一番気に入った。夏の間だけでも水分補給の為に飲んでみようかとも思う。乞うご期待。効果を実感できたら報告します。じっくり商品説明を読むと“カテキン”を補強した飲み物だ。なるほど、飲んでみるとお茶の渋みを感じることもあるのはその為かと納得。お茶系飲料のなかでもカテキン含有量が突出しているのが紅茶です。美味しい紅茶でダイエットなんて一石二鳥で言うことなしですね。



優雅なひとときを紅茶で

「江ノ島」



海彦山彦の物語のように人を大別すると海派と山派に分かれるでしょう。同じ家族でも母と弟は山派で父と下の弟はどちらもOKでした。私と妹は断然海派、幸いに叔父(父の兄)が逗子一色海岸葉山御用邸の向かいに住んでいました。そして母の実家は湘南海岸の片瀬西浜まで徒歩15分。やはり祖父母のいる片瀬のほうに行くこと

が多かった。友人と行くのは葉山でした。石原裕次郎に代表される自称太陽族は一色海岸や秋谷海岸に屯していました。大学生の時の江ノ島海岸西浜の貸ボートやさんでのアルバイトは楽しかった。嘘でなく死にそうな目にも遭ったことがある。ボートを借りて江ノ島の岩場の上陸して乗り捨てるお客様がいるのだ。夕方戻らないボートを探しに行くのが日課だった。風の穏やかな時は問題も無く楽しい仕事だが、台風の余波などで波高く荒れる時は命がけ。岩場に近づいて一人はボートが岩場にたたきつけられないようにコントロール。一人は海にとびこんで岩場にとりついて波の力を利用して上陸したらボートを引きずって浮かべなければならない。やっとの思いで海岸まで来たら波のリズムをよんでボートごとサーフィン。どんなにうまくのっても最後は横向きになって横転。オールを折らないようボートの下敷きにならないよう気を付けなければならない。こうして1日の仕事が終わって日当をもらってまた明日。楽しかったあー。

お待たせしました。3弾

気温の上昇とともにトマトが美味しくなりました。仁木町の戸嶋さんのトマトが入荷するようになると“アンチョビとトマトの冷製スパゲティ”がメニューに並びます。アンチョビとトマトのドレッシングに氷水で締めた細いカップリーニというパスタをあわせませす。真夏のスパゲティとして人気の一品です。ときには真冬にもご注文をいただくことが良くあります。夏と違うトマトであることをご了承いただいてから作ります。何にせよファンがいられることはありがたい事です。このところ天候が定まらないのが気がかりです。美味しいトマトは人と同じく熱帯夜が苦手です、日中の低気温、雨も良くありません。日中は暑く日暮れとともに気温が下がって雨が降らないという環境が美味しく甘いトマトを作るのです。最近はそんな北海道らしいお天気パターンが崩れてきているのではないかと危惧しています。



アンチョビとトマトの冷製スパゲティ 1680円



雨にも負けず

スタッフから一言

國領 基紘 (魚座)

好きな食べ物 麺類全般
 嫌いな食べ物 特になし、どんなものでも一度は食べてみる
 余暇の過ごし方 インターネットか読書。
 日頃の運動不足を痛感しています。せめて近所だけでも自転車で!



